

評価問題例

村上さんたちは、それぞれ提案文の下書きを作り、グループでそれについて話し合いました。次の文章は、村上さんの下書きと、それに対するみんなの意見です。みんなの意見を参考に村上さんの提案文を書きかえなさい。

(提案)

学校の中庭にベンチを置いてほしい。

(提案理由)

中庭は、すてきな場所です。そして、いつも素通りするだけです。ベンチがあればいいなと思います。

(中島) なぜ、中庭はすてきな場所なんですか。

(村上) しばふが植えられ、花だんや木かげもあるからです。

(中田) ベンチがあれば、何をしたいですか。

(村上) 友達とおしゃべりしたいです。

(中島) それから、座って本も読めるね。

(森山) 「そして」というつなぎ言葉は、うまく前後をつなげられていません。別のつなぎ言葉の方がいいと思います。

(中田) 素通りする理由もあると分かりやすいと思います。

< 解答例 >

中庭は、しばふが植えられていて、花だんや木かげもあるから、すてきな場所です。でも、そこで休んだり、座ったりする場所がないので、いつも素通りするだけです。だから、わたしは、ベンチがあればいいなと思います。ベンチがあれば、友だちとおしゃべりしたり、本を読んだりすることができるので、中庭がもっとすてきな場所になると思います。

評価問題のポイント

【評価問題 1】

異なる見方や考え方を取り入れ、よりよい提案文を作る場面を設問にした。具体的には、推敲作業を行うことになる。素敵だと思う理由ややりたいことは、質問によって明らかになったことを形を変えて、うまく文中に入れられるかを問うてみるために設定した。「そして」は接続詞の改善である。論理の展開を理解し、逆接を補わせる。最後の素通りの理由は、各自で考えることになる。ベンチがほしいという提案がうまく導き出せるような理由を考えさせたい。

さらに、もう一間、「あなたなら、村上さんにどんな質問をしますか。」という問いを設けることもできる。より説得力のある提案にするにはどうすればよいか、より使いやすくするにはどうすればよいか、などについて、いろいろな人の立場に立って質問を考えさせたい。